

施設名	刈谷市つくし作業所				
主管部課等名	福祉健康部福祉総務課				

(1)概要

指定管理者	社会福祉法人観寿々会				
指定期間	H26.4.1～R6.3.31			指定方法	公募
管理業務の内容	施設の管理運営に関する業務、就労継続B型支援事業及び地域生活支援事業(レスパイト)に関する業務				

利用状況	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
利用人数(年度末)(人)	37	37	38	40	42
利用状況	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用人数(年度末)(人)	46	48			

(2)日常的モニタリング

実施方法		指導(随時)、月報等の確認(12回)、現地調査(4月、10月)、指定管理者へのヒアリング(10月)
実施結果	主な問題点	多様な障害者に対応できる体制を整備する必要がある。
	上記に対する指定管理者への指導・助言内容	多様な障害者に対応できるよう職員の支援体制の向上を図るよう指導した。
その他特記事項		

(3)セルフモニタリング

実施方法		①三者面談(コロナの為、電話または書面にて確認):3月
実施結果	三者面談内容	実施期間:令和3年3月 実施方法:利用者及び保護者と三者面談を実施 主な面談内容 ①利用者の将来について話しているか、どう考えるか ②今後の日中活動の目的 ③家族様亡き後の暮らしについて ④つくし作業所への要望 ⑤相談したいこと ※細かい文章は省略
	上記の回答内容など	8割の方から回答があった。 主な要望に対する内容 ・土曜日営業日を増やして欲しい要望があったが、職員の勤務体制等により困難であると回答した。 ・本人の反応で理解できていない様子がある場合は、理解できるまで何度か説明してほしいと要望あったことから、支援方法を統一した。 ・グループホームの体験などをいつから始めた方が良いかと相談を受け、相談員へ情報提供することにより対応した。 ・つくし作業所終了後に過ごせる場所が欲しいと要望を受け、施設長で検討を実施。
その他特記事項		

(4)評価・今後の対応

単 年 度 の 評 価	法令等の遵守		B	管理経費等の収支状況(経理状況や経費節減の取組み)	B
	適正なサービスの提供(苦情対応・アンケートなど)		B	自主事業の実施状況	B
	運営状況(協定書、事業計画書等に沿って運営されているか)		B	施設の維持管理状況	B
	施設の利用状況(稼動状況、事業計画の達成度など)		A	保守管理の実施状況	B
	評価の理由・今後の対応		施設の管理が適切に行われていることに加え、工賃向上計画に基づき、利用者の工賃水準が継続して向上しているとともに、新たな自主製品の製作にも積極的に取り組んでいるため。		

(4)評価・今後の対応の欄について

判定は、各項目につき、下記の4段階評価し、評価不能な項目は「－」とする。

- A:協定書、仕様書に定める内容を上回る成果があった。
- B:概ね協定書、仕様書に定める内容どおりの成果があった。
- C:協定書、仕様書に定める業務内容に達しない面があり、改善の努力が必要。
- D:管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要する。
- －:実施していない。